

図書館だより

2023年9月368号
 釧路市音別町ふれあい図書館
 編集者/美村由美子 ☎6-3435



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|----|-------------------|----|----------------|----------------|----------------|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 ふれあい DAY |
| 10 WEB サービス講座 | 11 | 12 出前 de おはなし会 | 13 | 14 | 15 参加者作品展開始 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 WEB サービス講座 | 25 | 26 | 27 | 28 参加者作品展終了 | 29 | 30 ふれあい DAY |

新刊紹介は裏面にあります。

【開館時間】午前 10 時～午後 6 時

【休館日】月曜日、第 3 土曜日・日曜日、祝祭日

今月のふれあい DAY

日時: 9 月 9 日 (土) 11:00~11:30
 場所: 児童閲覧室 (図書館 1 階) にて
 『めいえであそぼう』

日時: 9 月 30 日 (土) 11:00~12:00
 場所: 児童閲覧室 (図書館 1 階) にて
 おはなし会: 『絵で遊べるシリーズ』

夏休みおしごと体験

参加者作品展

期間: 9 月 15 日 (金)~28 日 (木)

場所: 図書館ロビーにて

夏休みおしごと体験内で、折り紙で動物を作り各自のミニ動物園を作成しました。

是非、足を運んでご覧になってみませんか!?

*9月20日~26日は動物愛護週間!!



9 月 20 日の『空の日』に因んでタイトルに『空』が付

く小説を選んでみました。 *是非、手に取って見てみませんか!?

佐藤 多佳子 『いつの空にも星が出ていた』

椎名 誠 『旅の窓からでっかい空をながめる』

福田 和代 『空に咲く恋』

風森 章羽 『私たちは空になれない』

加納 朋子 『空をこえて七星のかなた』



* 帝都上空一周飛行が行われた 9 月 20 日を航空の日とした。航空の安全と

一層の成長を願い、国民に親しまれるようにアピールすることが目的。

令和 5 年度 図書館 WEB サービス講座 !!

日時: ① 9 月 10 日 (日) 午前 11 時~12 時 ② 9 月 24 日 (日) 午後 2 時~3 時

人数: 各回先着 5 名 申込: お電話か直接カウンターまで ☎6-3435



* 申し訳ありませんが、スマホ・タブレットをお持ちの方限定となります。

9月新刊紹介

一般書・実用書



「英国女王が伝授する 70 歳からの品格」
多賀 幹子
虹のように悠然と生きたエリザベス女王は「人生の壁」にどう向き合われたのか？
70 の人生哲学と装いの秘密いま蘇る。英国女王メモリアルブックの決定版

「中森明菜」/西崎 伸彦
80 年代をリードした稀代のアーティストの実像
デビュー 40 周年に突然の“復活宣言”だが、いまだに姿を見せないのはなぜなのか？

絵本



「猫、おすしやさんになる」
「いっぴきおおかみとおほしさま」
「しまさんとこねこねハンバーグ」
「さっぱりぎむらい」 「はじめまして、ママ」



児童書



「がっこうのおばけずかん」
「パパが宇宙へ行くなんで！」
「はたらくるま」
「のどのひみつ」 「住宅塗装のひみつ」



その他の新刊紹介は表面のふれあい図書館 HP
の QR コードから…



小説



「おかげで、死ぬのが楽しみになった」
遠未 真幸
きみの未来に、幸せの時限装置を仕掛けておいた。
主人公は元応援団員、激励の日々のはじまりは一通の「遺書」だった…!?
ボロボロ泣けて、心が熱くなる「老春」小説誕生！

「かっかどるどるどう」/若竹 千佐子
「ひとりで生きる」から「みんなで生きる」へ
ただ安心して暮らしたいだけなんだ。それってそんなに贅沢なことなのか…
孤立し、寄る辺りなく生きるすべての人々を強く励ます感動作

今月の【おすすめ】作家 吉田 修一さん

よしだ しゅういち

1968 年 9 月 14 日生まれ 長崎県

『最後の息子』1999 年
『静かな爆弾』2008 年
『横道世之介』2009 年
『太陽は動かない』2012 年
『橋を渡る』2016 年



図書館からの情報は表面に記載しています。








新刊紹介




(一般教養・実用書)

- 多賀 幹子 「英国女王が伝授する 70 歳からの品格」
- 松岡 陽子 「選択できる未来をつくる」
- 宮島 賢也 「メンタルは食事が 9 割」 
- 西崎 伸彦 「中森明菜」
- 奥野 宣之 「ちゃんと「読む」ための本」
- 真鍋 恭弘 「耳が遠くなると、認知症が近づく」
- 齋藤 菜々子 「基本調味料で作る体にいいサラダ」
- 真鍋 泰治 「知識ゼロからのインボイス制度」
- 南 英世 「文章を書くのが苦手な人は
「下書きメモ」を作りなさい」
- 勇崎 賀雄 「「80 歳の壁」を越えたいれば
足の親指を鍛えなさい」
- 成田 奈緒子 「「発達障害」と間違われる
子どもたち」
- 花岡 俊吾 「決定版北海道道の駅ガイド
2023-24」
「北海道キャンプ場&コテージガイド」


(絵 本)

- 「猫、おすしやさんになる」
- 「いっぴきおおかみとおほしさま」 
- 「しまさんとこねこねハンバーグ」
- 「さっぱりざむらい」
- 「はじめまして、ママ」 

(小 説)

- 芥川 なお 「ストロベリームーン」
- 有川 ひろ 「物語の種」
- 五十嵐 律人 「魔女の原罪」
- 乾 ルカ 「花ざかりを待たず」
- 植本 一子 「愛は時間がかかる」 
- 奥田 英朗 「コメンテーター」
- 佐藤 厚志 「荒地の家族」
- 遠未 真幸 「おかげで、死ぬのが楽しみになった」**
- 堂場 瞬一 「デモクラシー」
- 西 加奈子 「くもをさがす」
- 村上 しいこ 「あえてよかった」
- 横関 大 「メロスの翼」
- 若竹 千佐子 「かっかどるどるどう」

(児童書)

- 「がっこうのおばけずかん」 
- 「パパが宇宙へ行くなんて！」
- 「はたらくるま」
- 「のどのひみつ」 「住宅塗装のひみつ」

「おかげで、死ぬのが楽しみになった」

遠未 真幸

きみの未来に、幸せの時限装置を仕掛けておいた。

主人公は元応援団員、激励の日々のはじまりは一通の「遺書」だった—!?

ポロポロ泣けて、心が熱くなる「老春」小説誕生!